



町民から贈られた花束を手に  
笑顔で登庁する西村町長

# 完全復興に向け

## 西村町政3期目始動

任期満了に伴う益城町長選挙が4月19日に告示され、現職の西村博則氏以外に立候補の届け出がなかったため、西村氏が無投票で3選を果たしました。町長選挙の無投票当選は、1954年の町発足以来初めてです。

4月26日には当選証書付与式が行われ、選挙管理委員会の坂田俊明委員長から西村氏に当選証書が付与されました。

町長の任期開始は5月5日で、その後の最初の開庁日である5月6日、西村町長は3期目として初登庁。3期目のスタートを祝おうと集まった町民や職員たちに出迎えられながら、「ワクワクするような町を共に作っていきましょう」と第一声を発しました。

登庁後に行われた就任式では職員に対し、「派遣職員や各種団体など、これまで培ったつながりを大事にしてほしい。町の方向性は、町長である私が示し、決定し、全責任を持つので、皆さんには知恵や提案を出してもらいたい。10年後、20年後の町のために私が礎となる。住みたいまち、住み続けたいまちを目指し頑張っていきましょう」と訓示しました。



当選証書付与式



就任式で職員へ訓示